

低コスト造林 ～成果の見える化～ 【下刈りの省略】

1. ねらい

造林事業の低コスト化を推進するため、取組成果をわかりやすく発信します。

2. 概要

契約金額での比較では、D材(林地残材)の搬出等による無地拵や、下刈りの隔年実施による下刈り省略等による低コスト化の成果が把握できません。
このため、各作業を仕様別に集計すると共に、省略状況を把握することで「成果の見える化」を図りました。

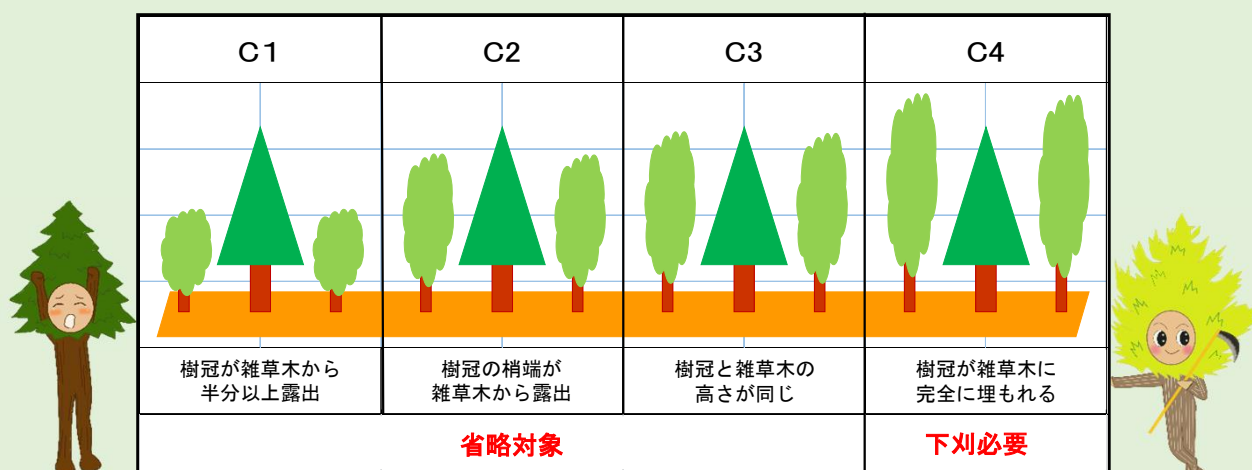
3. 成果(令和7年度実績)

◎ 下刈り省略

植栽後年数	面積(HA)	割合
1年目省略	151	22%
2年目省略	227	32%
3年目省略	158	23%
4年目省略	96	14%
5年目省略	68	9%
計	700	100%



- * 樹種はスギ・ヒノキ・カラマツ。
- * 下刈り対象面積は約1,282ha。(実行面積は約644ha)
- * 下刈り対象面積の約50%を省略し、コスト縮減を図った。



※出典: 山川ほか(2016)スギ植栽木の樹高成長に及ぼす期首サイズと周辺雑草木の影響、日林誌98:241-246

4. 問い合わせ先

森林整備課 電話026-236-2566